

出産育児一時金請求用ソフト  
アップデート（データ移行）マニュアル

（第 3． 0 版）

国民健康保険中央会  
社会保険診療報酬支払基金

## 改訂履歴

版数	日 付	改 訂 内 容
第 1.0 版	平成 26 年 11 月 21 日	・ 初版
第 2.0 版	平成 29 年 3 月 3 日	・ WINDOWS10 の対応に伴い、第 1 章の記載を変更 ・ administrator 権限ユーザで操作を行う旨を明記
第 3.0 版	平成 31 年 4 月 22 日	・ WindowsVista、Windows8 の対応について削除 ・ 「【別紙】新元号『令和』への改元に伴う対応について」を追加

## － 目次 －

第 1 章	出産育児一時金請求用ソフト動作環境.....	1
1.1	動作環境.....	1
1.2	フォルダ構成.....	2
第 2 章	請求用ソフトアップデート手順の概略.....	4
第 3 章	登録データの退避 .....	5
第 4 章	出産育児一時金請求用ソフト アンインストール .....	6
第 5 章	出産育児一時金請求用ソフト インストール.....	10
第 6 章	インストール後の確認 .....	15
【別紙】	新元号『令和』への改元に伴う対応について .....	17

本マニュアル記載内容のお問い合わせについて

- 出産育児一時金請求用ソフト専用ヘルプデスク  
e-mail : syussan-help@mizuho-ir.co.jp

対応時間：平日 9 時～ 1 7 時 3 0 分  
(土・日、祝日を除く)

\* お問い合わせの際は、所在地の都道府県と医療機関等名称をお知らせ下さい。

本マニュアルの記載されている会社名、全ての商品名は所有各社の登録商標です。

## 第1章 出産育児一時金請求用ソフト動作環境

### 1.1 動作環境

「出産育児一時金請求用ソフト」（以下本ソフトウェア）の実行には以下の環境が必要となります。

- 1) PC、オペレーティングシステム（OS）  
『Windows7(32bit,64bit)』『Windows8.1(64bit)』『Windows10(32bit,64bit)』のいずれかが稼動するノート型、デスクトップ型 PC であること。  
また、Apple 社製 Macintosh（Mac OS）、Linux 等の OS には対応しておりませんので、ご了承ください。
- 2) モニター解像度  
1024×768（XGA）以上が表示可能なものであること。
- 3) ハードディスク容量  
本ソフトウェアインストール時に C ドライブに 1GB 以上の空き容量が必要です。  
本ソフトウェア使用時に、入力した請求データを PC ハードディスクに保存するため 100MB 以上の空き容量が必要となります。
- 4) メインメモリ  
メモリ 1GB 以上推奨
- 5) 入出力装置、周辺機器  
本ソフトウェアインストール時に CD-R 読取可能な入力装置（内蔵・外付いずれでも可）が必要となる場合があります。  
請求データファイルは、CD-R、FD、MO いずれかにより提出となりますので、対応する出力装置が必要となります。（内蔵・外付いずれでも可）  
入力した請求データの明細を印刷するために A4 印刷可能なプリンタが必要となります。
- 6) その他ソフトウェア  
入力した請求データの明細を表示／印刷するために Adobe Reader9.0以降がインストールされている必要があります。  
また、アプリケーション実行環境ソフトとして、.NET Framework の 3.5（SP1）がインストールされている必要があります。
- 7) インストール可能台数  
本ソフトウェアの利用（インストール）は 1 台の PC でお願い致します。  
複数の PC へインストールすることは可能ですが、同一請求月において同一医療機関等から複数回請求データが提出された場合、最後に受け付けた請求データのみ有効となる仕様であるため、複数の PC にインストールしての作業は推奨いたしません。  
複数の PC で作業を行った後に、請求データを 1 ファイルに出力する機能も搭載されておりませんので、ご留意願います。

## 1.2 フォルダ構成

- 1) フォルダ格納ファイルの確認  
インストール用ファイルには以下のファイルが格納されています(※1の3ファイルを除く)。  
格納ファイルに誤りがないかをご確認願います。

### 【フォルダ構成】

Syussan\_install

```
├─ 01_マニュアル
│   ├── 出産育児一時金請求用ソフトアップデート（データ移行）マニュアル.pdf
│   ├── 出産育児一時金請求用ソフトインストールマニュアル（Win8.1、Win10用）.pdf
│   ├── 出産育児一時金請求用ソフトインストールマニュアル（Win7用）.pdf
│   ├── 出産育児一時金請求用ソフト操作マニュアル.pdf
│   └─ 出産育児一時金等の代理申請・受取請求に係る医療機関等請求事務マニユアル.pdf
├─ 02_Framework
│   ├── 02-1_dotnet
│   │   ├── dotnetfx35.exe ※1
│   │   └─ Net_Framework3.5SP1_inst.bat
│   └─ 02-2_Wininst
│       └─ WindowsInstaller-KB893803-v2-x86.exe ※1
├─ 03_日本語化
│   └─ dotnetfx35langpack_x86ja.exe ※1
├─ 04_出産育児一時金請求用ソフト
│   ├── WBASetup.msi
│   └─ setup.exe
└─ 05_その他資料
    ├── 出産育児一時金等に係る電子媒体の表記.pdf
    ├── 送付書【電子媒体用】.doc
    └─ 出産育児一時金等請求取下げ依頼書.doc
```

※1 このファイルは、以下の URL からダウンロードしてください。（使用する端末が Windows7 で Framework がインストールされていない場合、ダウンロードする必要があります）

### ■ダウンロード URL

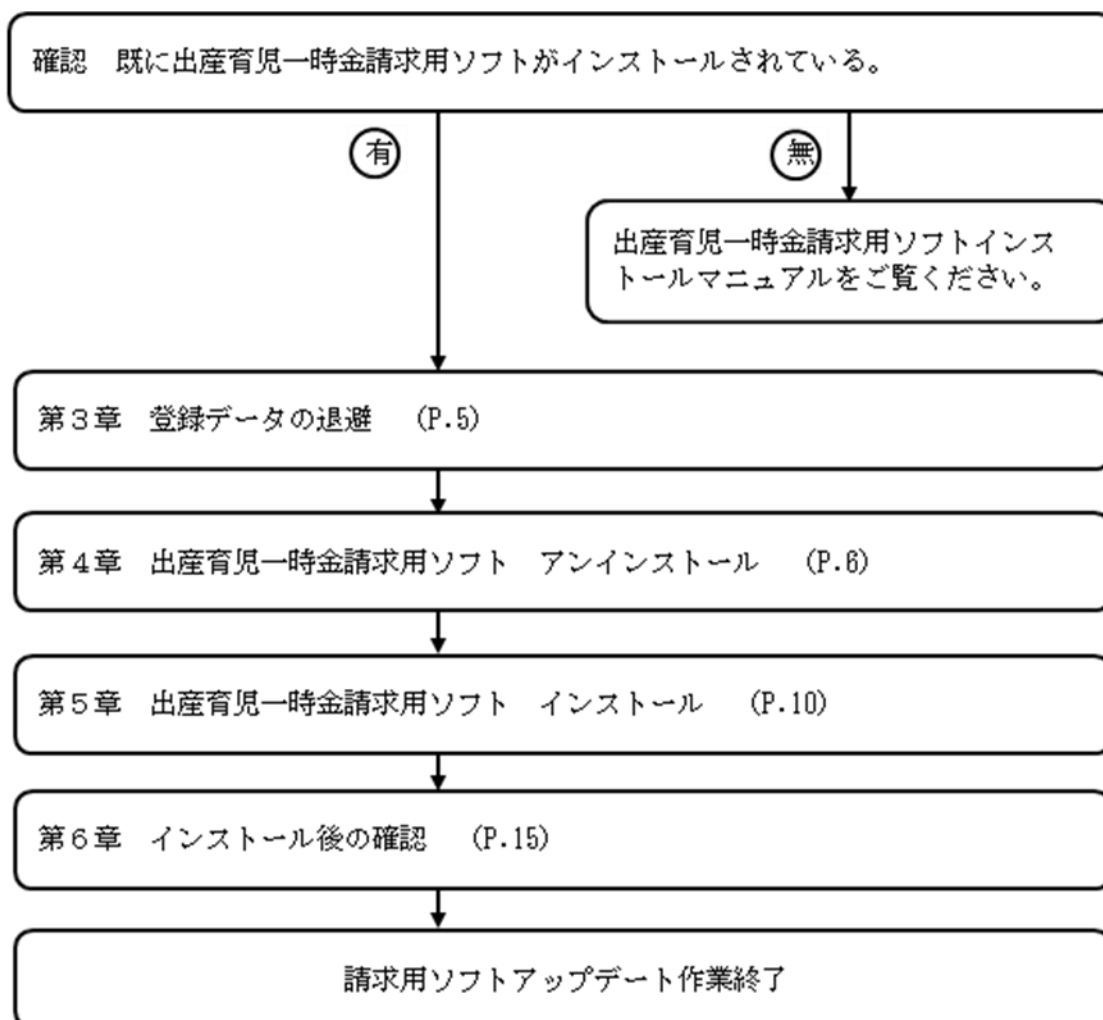
- dotnetfx35.exe  
<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=25150>
- WindowsInstaller-KB893803-v2-x86.exe  
<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=25>
- dotnetfx35langpack\_x86ja.exe  
<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/confirmation.aspx?id=21891>

【各ファイルの内容】

ファイル名	ファイル内容
出産育児一時金請求用ソフトアップデート（データ移行）マニュアル.pdf	本ソフトウェアのアップデート及びデータ移行のマニュアル
出産育児一時金請求用ソフトインストールマニュアル（Win8.1、Win10用）.pdf	本ソフトウェアのインストールマニュアル『Windows8.1(64bit)』『Windows10(32bit,64bit)』PC へインストールする場合
出産育児一時金請求用ソフトインストールマニュアル（Win7 用）.pdf	本ソフトウェアのインストールマニュアル『Windows7(32bit,64bit)』PC へインストールする場合
出産育児一時金請求用ソフトウェア操作マニュアル.pdf	本ソフトウェアの操作マニュアル
出産育児一時金等の代理申請・受取請求に係る医療機関等請求事務マニュアル.pdf	出産育児一時金等の代理申請・受取請求に関する請求書記載要領等
dotnetfx35.exe	.NET Framework3.5 SP1 インストーラ（Windows7 用）
Net_Framework3.5SP1_inst.bat	.NET Framework3.5 SP1 インストーラ（Windows8.1, Windows10 用）
WindowsInstaller-KB893803-v2-x86.exe	Windows インストーラ 3.1 インストーラ（Windows7 用）
dotnetfx35langpack_x86ja.exe	.NET Framework3.5 日本語化インストーラ（Windows7 用）
WBASetup.msi	本ソフトウェアインストーラパッケージ
setup.exe	本ソフトウェアインストーラ
出産育児一時金等に係る電子媒体の表記.pdf	電子請求媒体へ添付するラベル記載要綱
送付書【電子媒体用】.doc	電子請求媒体送付書様式
出産育児一時金等請求取下げ依頼書.doc	請求取下げ時の依頼書様式

## 第2章 請求用ソフトアップデート手順の概略

本ソフトウェアのアップデート手順の概略フローを以下に示します。



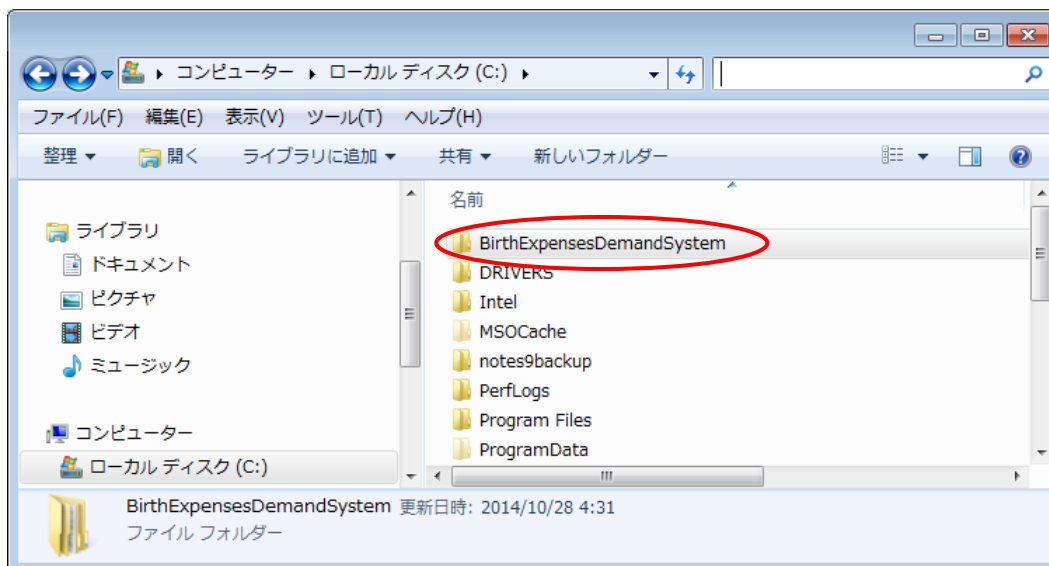
### 【その他注意事項】

- ・第3章以降の作業を行うには、**administrator 権限**のあるユーザで Windows にログインする必要があります。
- ・請求年月「令和1年5月（2019年5月）」以降の請求データを作成する場合、**本ソフトウェアの Ver.3.1.0 へのアップデートが必須**となります。
- ・ソフトウェア Ver.3.0.0 にて、請求年月「平成31年5月（2019年5月）」以降の申請データを登録している場合は、「**【別紙】新元号『令和』への改元に伴う対応について**」に記載されている手順を必ず実施してください。

### 第3章 登録データの退避

誤操作等により、本ソフトウェアで登録したデータが削除されたり、破損してしまう場合に備え、登録済みデータの退避を行います。

- 1) Cドライブにある「BirthExpensesDemandSystem」フォルダを、任意の場所（デスクトップ等）にコピーして下さい。



※アップデート後にコピーしたデータを使用する可能性があります。  
格納場所を忘れないようご注意ください。

**注意！！**

本ソフトウェアを再インストールする場合は、「BirthExpensesDemandSystem」フォルダの「切り取り」や「削除」は行わないで下さい。

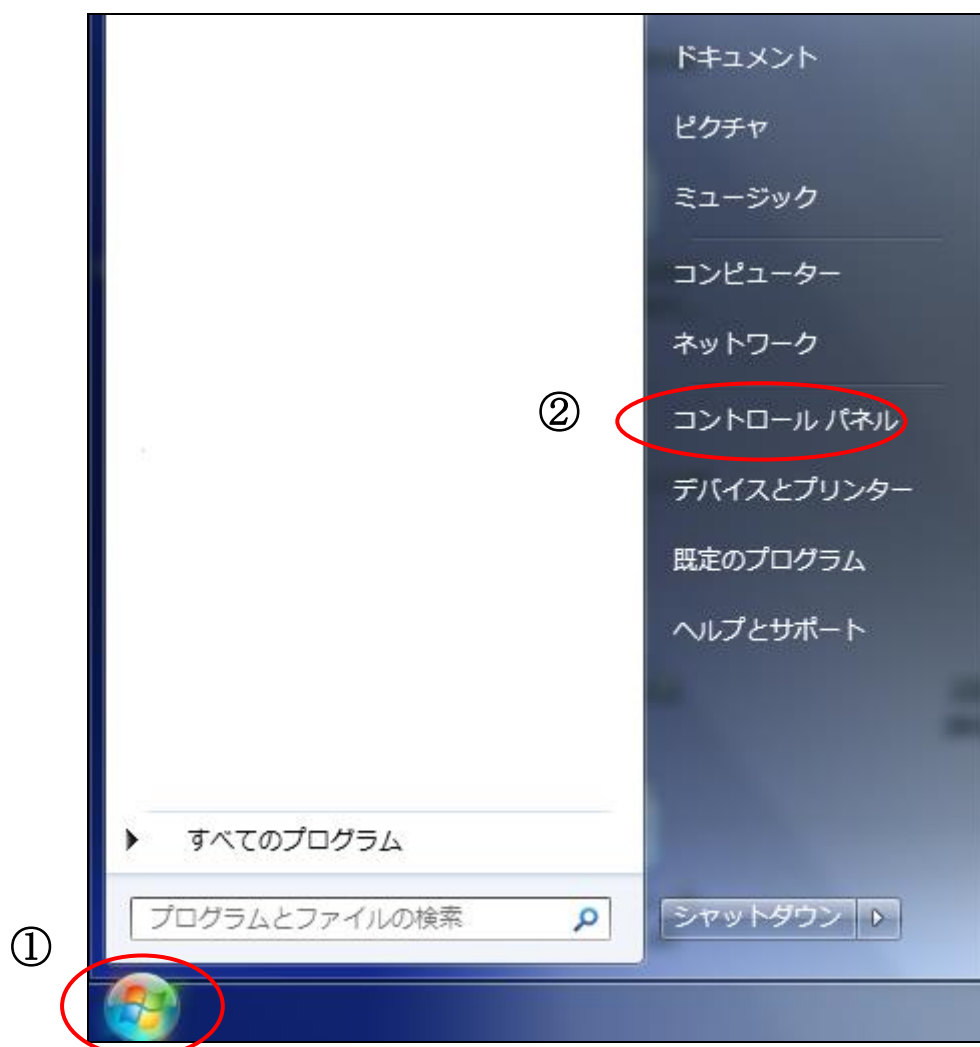
「BirthExpensesDemandSystem」フォルダを削除すると、これまでの入力内容がすべて消去されます。



## 第4章 出産育児一時金請求用ソフト アンインストール

本ソフトウェアを削除する場合は、Windows 機能である「プログラムと機能」より行って下さい。

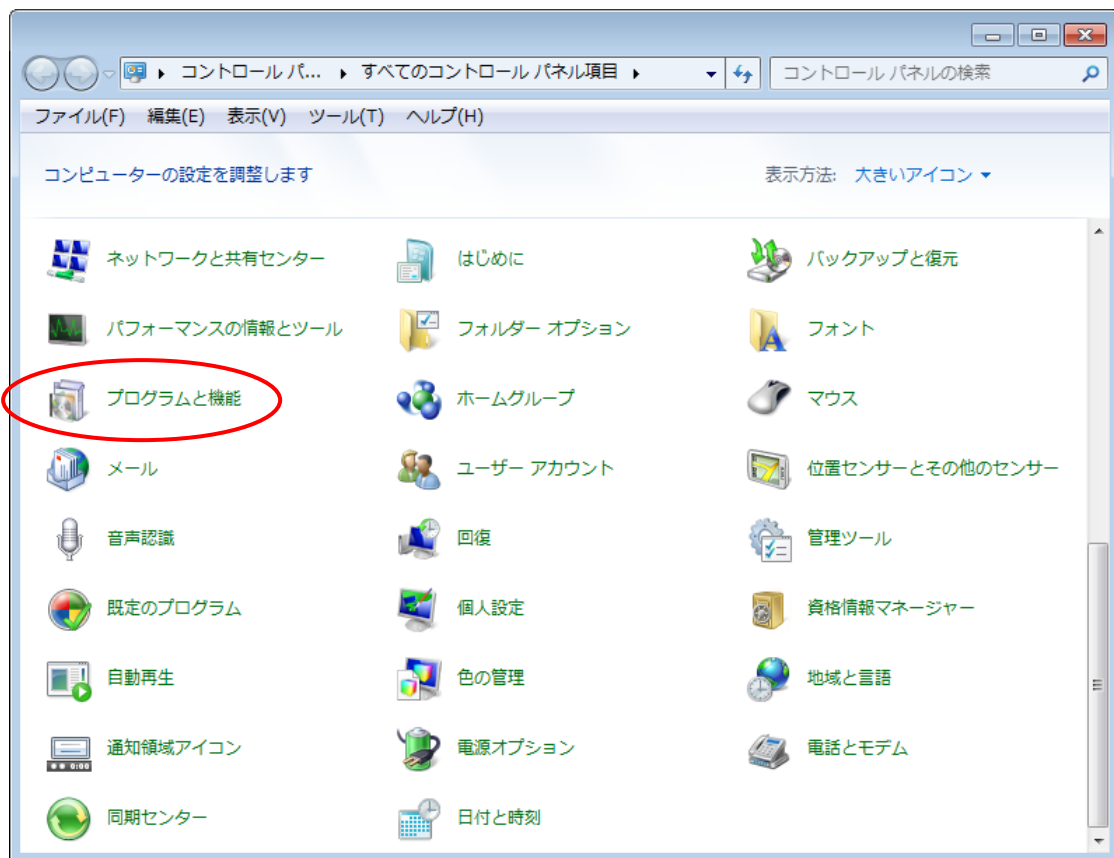
- 1) ①[ スタート ]-②[ コントロールパネル ]を選択して下さい。



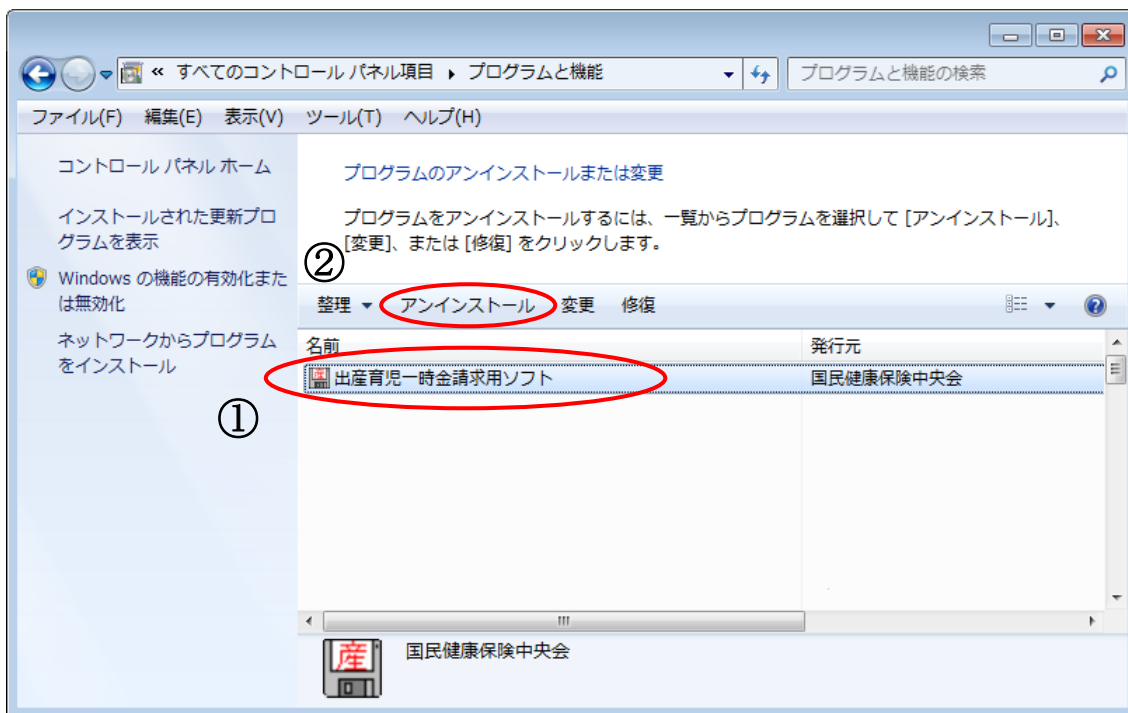
**ヒント!**

本マニュアルにおいて操作説明のために、画面イメージを示してありますが、お使いの PC 設定等により表示方法、表示内容が異なる場合があります。お使いの PC 表示方法に読み替えて下さい。

2) [ プログラムと機能 ]を選択して下さい。



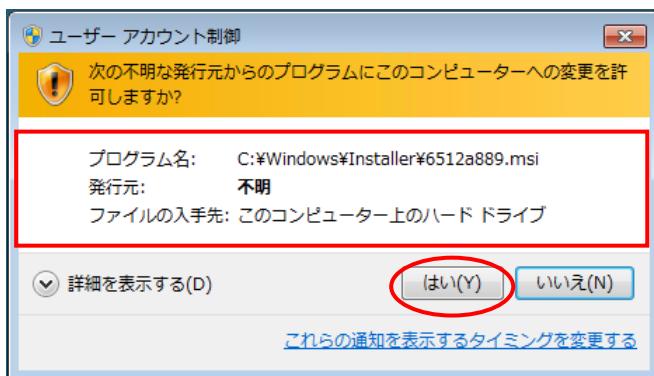
- 3) [プログラムと機能]画面に表示された一覧より①「出産育児一時金請求用ソフト」を選択し、②『アンインストール』ボタンを押下して下さい。



※確認画面が表示された場合は、『はい (Y)』ボタンを押下して下さい。



※[ ユーザーアカウント制御 ]画面が表示された場合は、『はい(Y)』ボタンを押下して下さい。  
(四角で囲ってある部分は、PC の設定等により表示内容が異なります。)



- 4) アンインストール処理が開始されますので、暫くお待ち下さい。
- 5) アンインストール作業終了後、画面右上のクローズボタン（×ボタン）を押下し、  
[ プログラムと機能 ]画面を閉じて下さい。

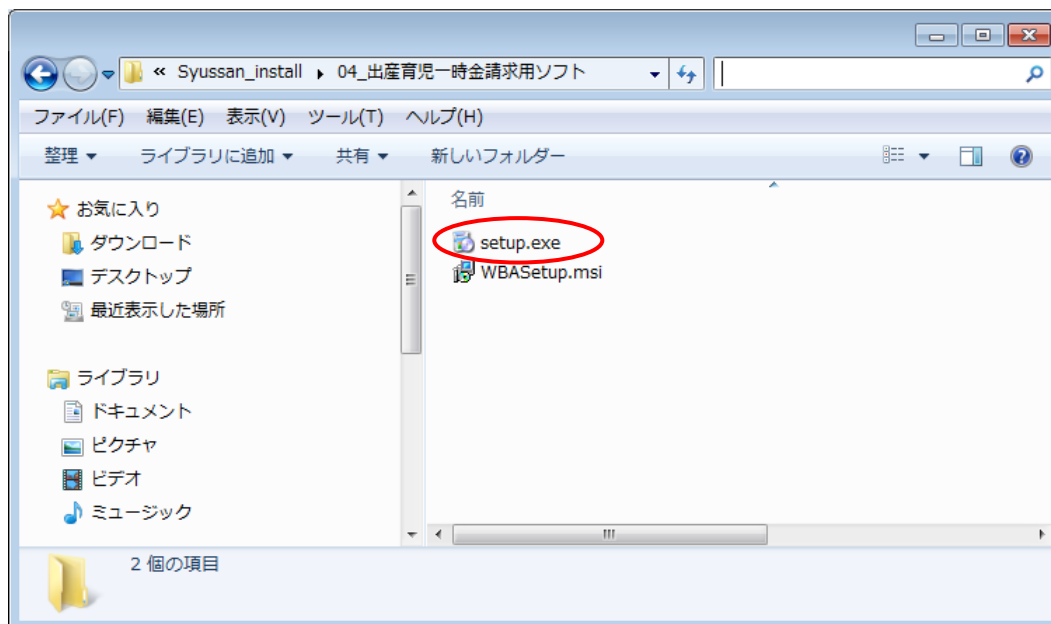


本ソフトウェアと合わせてインストールを行った「.NET Framework3.5」についてはアンインストールする必要はありません。本ソフトウェアのみ削除して下さい。

## 第5章 出産育児一時金請求用ソフト インストール

この作業は、お使いの PC により数分から 10 分程度時間が掛かります。

- 1) Syussan\_Install フォルダ内のフォルダ「04\_出産育児一時金請求用ソフト」にある **setup.exe** をダブルクリックすることによりインストールが開始されます。



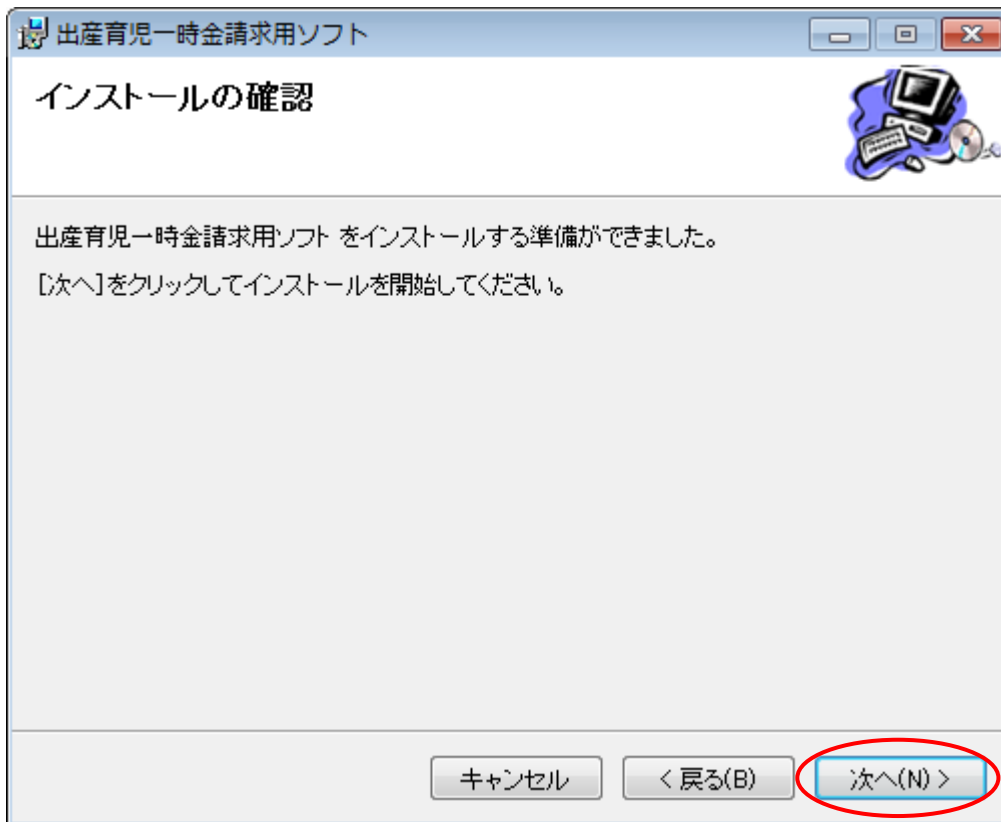
### **重要！！**

「04\_出産育児一時金請求用ソフト」フォルダ内にある【 WBASetup.msi 】はインストールに必要なファイルとなりますので、ファイルの移動、削除、ファイル名の変更等を行わないで下さい。

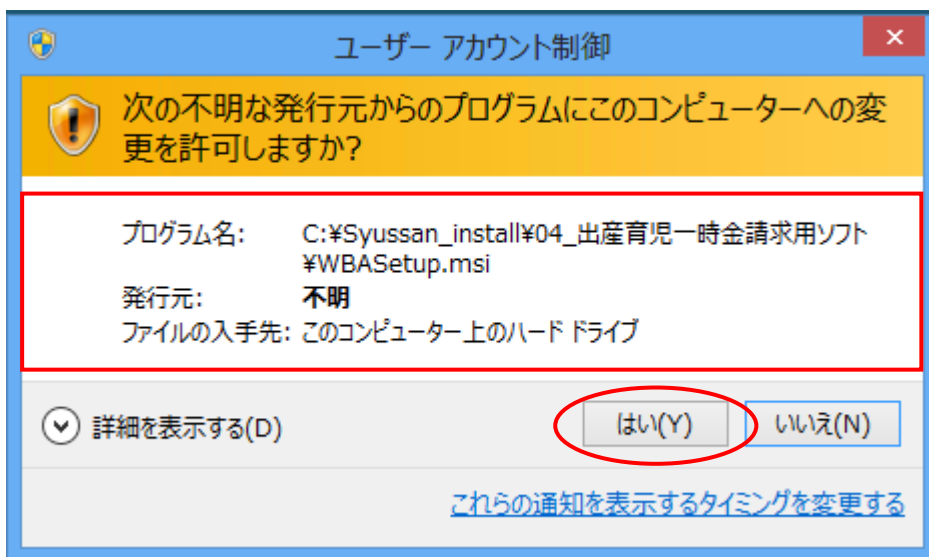
- 2) インストール開始後、以下の画面が表示されますので、『次へ』ボタンを押下して下さい。



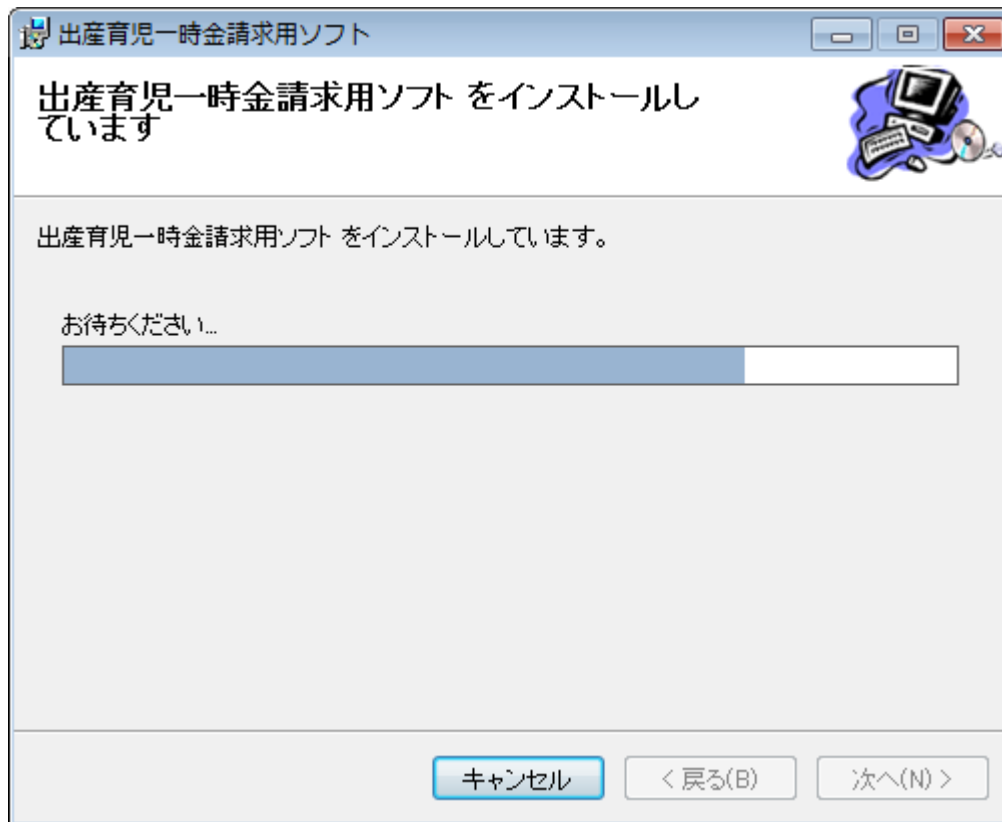
- 3) 『次へ』ボタン押下後、以下の画面が表示されますので、『次へ』ボタンを押下して下さい。



- ※『次へ』ボタン押下後、[ ユーザーアカウント制御 ]画面が表示された場合は、『はい(Y)』ボタンを押下して下さい。  
(四角で囲ってある部分は、PC の設定等により表示内容が異なります。)

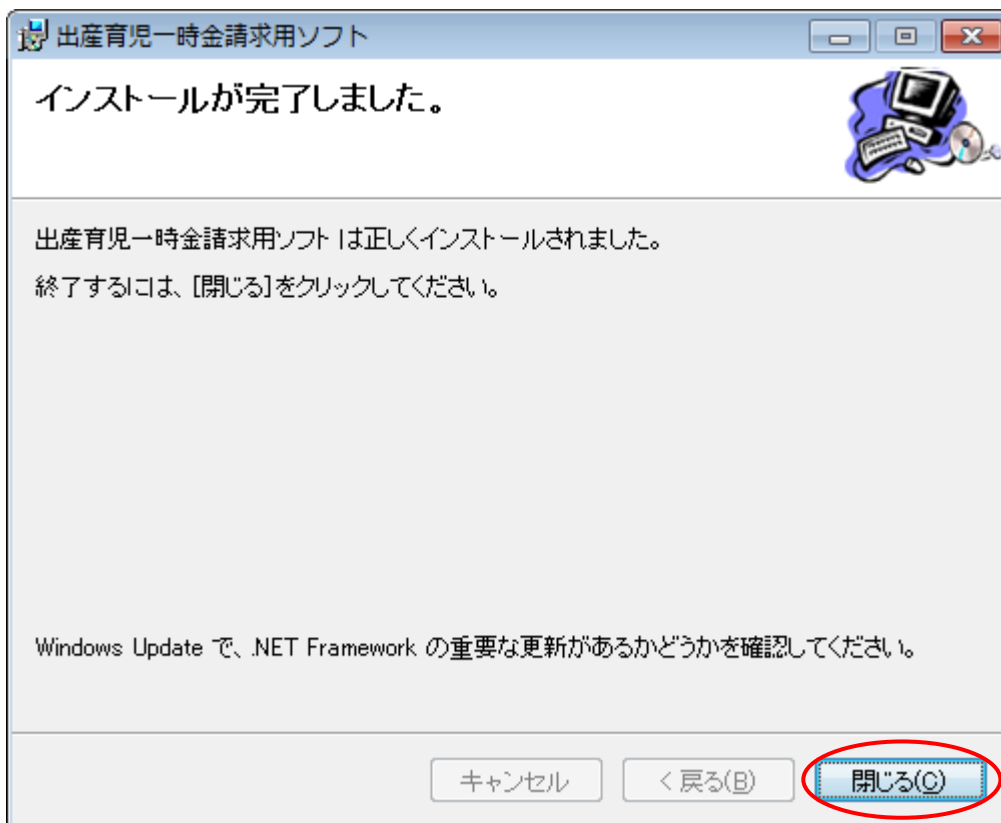


- 4) 『次へ』 ボタン押下後、以下の画面が表示されますので、暫くお待ち下さい。



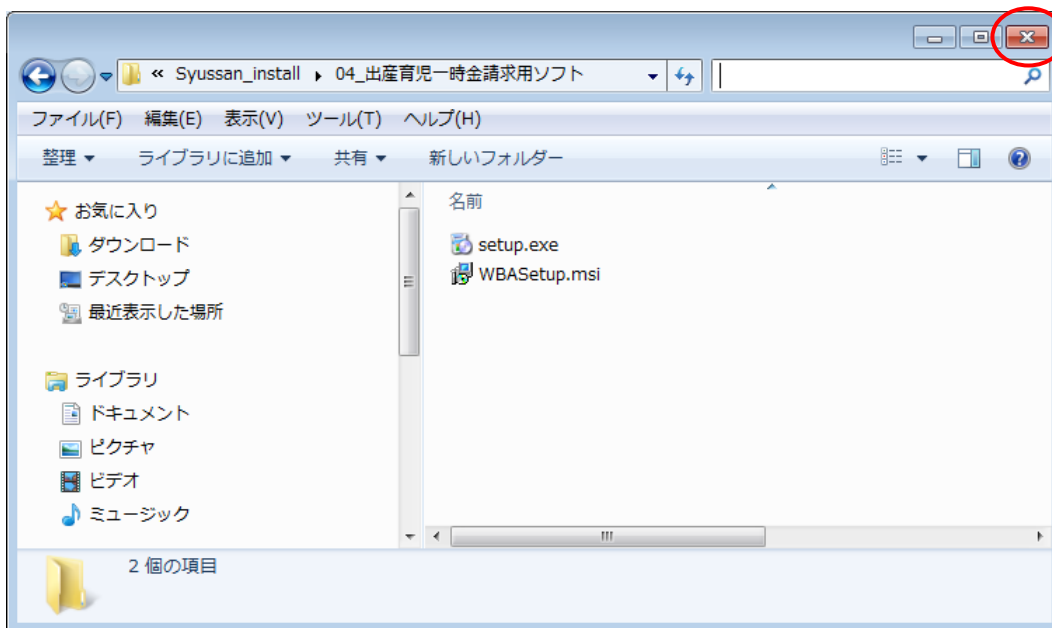


- 5) インストール終了後、以下の画面が表示されますので『閉じる』ボタンを押下して下さい。



以上でインストール作業は終了です。

エクスプローラ画面右上のクローズボタン（×ボタン）を押下し、画面を閉じて下さい。



## 第6章 インストール後の確認

- 1) インストールが正常に終了した場合、デスクトップ上に「出産育児一時金請求用ソフト」を起動するためのアイコンが作成されますので、起動用アイコンが作成されていることを確認して下さい。

【 起動用アイコン 】



- 2) 「出産育児一時金請求用ソフト」を起動し、基本情報等、アップデート前に登録した情報が表示されることを確認して下さい。

出産育児一時金請求書データ作成業務 - 医療機関等基本情報登録

\*は入力必須項目です

◆ 基本情報

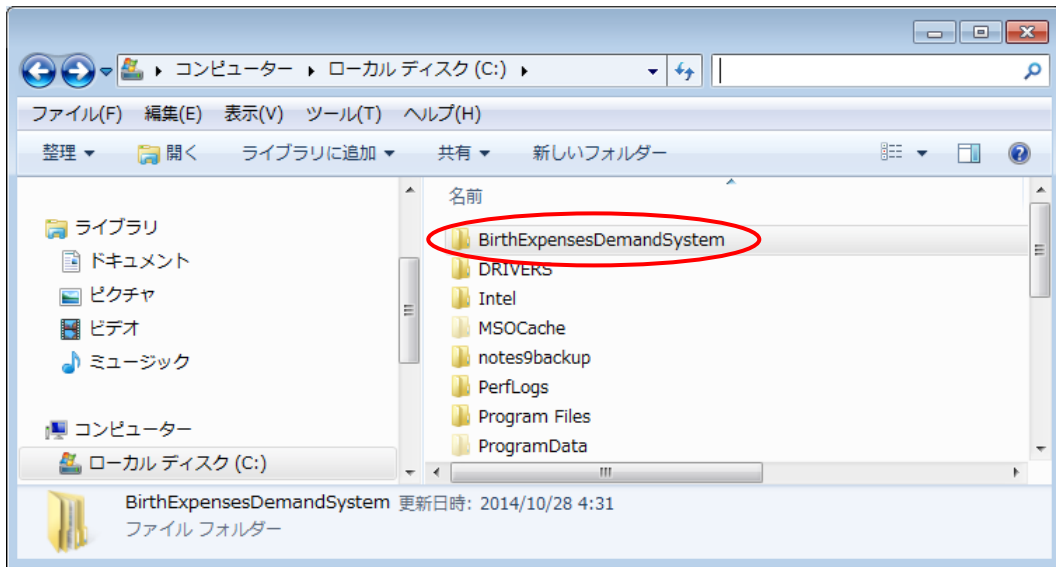
* 都道府県	東京都
* 科別	医科
* 医療機関等コード	1000009
分娩機関管理番号	0011300008
* 医療機関等名称	東京病院

確定 戻る

メッセージ領域

2014/10/28 05:35:27

- 3) アップデート前に登録した情報が表示されない場合は、  
第3章で退避した「BirthExpensesDemandSystem」を、Cドライブにコピーして下さい。



- 4) 以上でアップデート作業は終了です。  
第3章 1) で任意の場所にコピーした「BirthExpensesDemandSystem」フォルダは、  
削除して問題ありません。

## 【別紙】新元号『令和』への改元に伴う対応について

### 重要！！

ソフトウェア Ver.3.0.0 にて平成 31 年 5 月以降の申請データを登録している場合、申請データ移行後に元号を「令和」に修正する必要があります。

以下は、請求年月又は出産年月日が平成 31 年 5 月で登録された請求データの修正手順となります。

1) 検索画面にて対象となる請求年月の登録済データを検索し、『修正』ボタンを押下します。

①「令和 1 年 5 月」を選択する

②『検索』ボタン押下する

③請求年月が平成 31 年 5 月で登録した移行前のデータが表示される

④対象データを 1 件選択する

⑤『修正』ボタンを押下する

提出先	分娩区分	制度区分	保険者番号	妊婦生年月日	妊婦氏名	出産年月日	請求額	備考
国保連	正常	国保	123456	平成 1 年 1 月 1 日	コウホ ハナコ	平成 31 年 4 月 30 日	200,000	
国保連	正常	国保	123457	平成 2 年 2 月 28 日	コウホ キョウコ	平成 31 年 5 月 31 日	10,000	
国保連	正常	国保	123458	昭和 50 年 3 月 10 日	コウホ アヤコ	平成 31 年 5 月 31 日	25,000	

2) 請求年月又は出産年月日を平成から令和に修正する。

・請求年月の修正

訂正画面に表示された請求年月が平成 31 年 5 月であることを確認し、『修正』ボタンを押下する。

① 平成 31 年 5 月であることを確認する

② 『修正』ボタンを押下する  
※必ず実施してください。本操作を行わないと令和への修正が行われません

・出産年月日の修正

訂正画面に表示された出産年月日が平成 31 年 5 月である場合は、令和 1 年 5 月に変更し、『修正』ボタンを押下する。

① 平成 31 年 5 月である場合は、令和 1 年 5 月に修正する

② 『修正』ボタンを押下する  
※必ず実施してください。本操作を行わないと令和への修正が行われません

3) 1) で検索された残りのデータに対して、手順 2) を実施する。

※ 参考 請求年月の元号修正については、手順 4) ～ 5) を行うことで確認できます。

4) 2)で『修正』ボタンを押下すると、確認メッセージが表示される。

『OK』を押下すると再度 1) で操作した検索画面に戻るので、2) で修正したデータを選択し訂正画面を表示する。

① 修正したデータを選択する

② 『修正』ボタンを押下する

5) 請求年月が「令和 1 年 5 月」に修正されていることを確認する。

① 令和 1 年 5 月であることを確認する

② 『戻る』ボタンを押下する